

(5) 農林水産業費

事業名	有害鳥獣被害対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕	農林水産課	林業水産係		項	01	農業費
				目	03	農業振興費
事業費		7,291,484 円	事業の目的・目標	鳥獣による被害の予防や有害鳥獣の捕獲を行うことにより、農業生産の持続と農地の遊休化防止、集落の生活環境の保全に努める。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	1,373,800 円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	5,917,684 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

●捕獲事業

有害鳥獣捕獲班を編成し、イノシシ、サルなど農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲する。

●防護柵等設置事業

有害鳥獣による被害防止を図るため電気柵や金網フェンス等の資材費助成を行う。

●鳥獣被害防止総合対策交付金事業

「江津市鳥獣被害対策協議会」に対し、補助金等を支出し、将来に安心して農業に取り組める鳥獣被害防止施設の整備並びに地域ぐるみの鳥獣被害対策の確立を図る。

事業費内訳

(単位：円)

事業名	区分	内容	事業費
捕獲事業	有害鳥獣捕獲	イノシシ 348頭、サル 53頭、シカ 10頭、カラス 26羽、ヌートリア 141匹	4,857,800
	捕獲活動条件整備	ハンター保険、捕獲活動等	1,377,684
防護柵等設置事業	防護柵等設置	受益戸数16件	381,000
鳥獣被害防止総合対策事業	推進体制整備	江津市鳥獣被害対策協議会開催、事務費	675,000
	有害捕獲	捕獲檻監視用発信機受信機 3組 イノシシ利活用促進 (ふるさとフェア出店)	
	被害防除	研修等	
	防護柵整備	防護柵補修 (4地区)	
計			7,291,484

有害鳥獣捕獲実績 (H25-R1)

(単位：頭、匹、羽)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
イノシシ	388	381	353	436	378	446	348
サル	38	38	34	31	47	39	53
シカ					5	11	10
カラス	211	136	61	97	75	56	26
ヌートリア	15	54	38	59	127	101	141

○事業の効果

●捕獲事業の実施により、有害鳥獣の個体数増加に歯止めをかけている。

●鳥獣被害防止総合対策事業により、イノシシ利活用や鳥獣防護柵整備により、鳥獣被害の軽減が図れた。

事業名		みんなでつなげる有機の郷事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	農業振興係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			986,000 円	事業の目的・目標	地域農業を支える「産業としての有機農業」及び地域自給を基本とした「暮らしの一部としての有機農業」を両輪に、生産者、流通・販売者及び消費者等が連携し有機農業を推進している。 そのため、①有機農産物等の販路開拓及び販路拡大②有機農業の新規就農者の受け入れ・育成及び経営基盤の整備③有機農業の面的拡大等を行う。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		986,000 円				
	一般財源		円				

地域農業を支える「産業としての有機農業」及び地域自給を基本とした「暮らしの一部としての有機農業」を両輪に、生産者、流通・販売者及び消費者等が連携し有機農業を推進している。
 そのため、①有機農産物等の販路開拓及び販路拡大②有機農業の新規就農者の受け入れ・育成及び経営基盤の整備③有機農業の面的拡大等を行う。

施策の内容、実績、及び効果

- 事業の内容
- 江津市有機農業推進協議会補助金
 本市の有機農業の推進に取り組む江津市有機農業推進協議会に対し、補助金を交付し、その取組を支援する。（補助率：定額）

○ 事業の実績

事業内容	事業費（円）
(1) 有機農業による生産取組の推進 ・ 有機農業実践講座の開催12回、延べ233名参加 ・ 有機農業講習会の開催2回、延べ44名参加	465,000
(2) 有機農業の担い手の確保・育成 ・ 県外就農相談会への出席3回（大阪会場） 計24名の就農相談に対応	488,260
(3) 有機農業に対する理解と促進 ・ 市内イベントにおける有機農産物の販売活動 サンピコごうつイベント（7/4）1団体6人 ごうつ秋まつり（8/16）1団体5人 ・ 食育講座（島根県農業技術センターと共催） 川波小学校、香の宮F&A農場（3回開催）	32,740
(4) その他の推進活動 ・ 江津市有機農業推進協議会総会の開催 ・ 第3次江津市有機農業推進計画の策定	
合計	986,000

- 事業の効果
- 有機農業実践講座による有機農業志向者の掘り起こしや、担い手確保等の取組みにより、有機農業の普及拡大を図った。



◆有機農業実践講座（和木）



◆ごうつ秋まつり



◆マイナビ就農フェスト（島根県特設ブース）



◆有機農業実践講座（跡市）



◆サンピコの日イベント



◆江津市の相談対応状況

事業名		地産地消支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	農業振興係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			3,694,832 円	事業の目的・目標	営農コーディネーター2名を配置することにより、営農技術指導や消費者ニーズと生産・出荷のマッチング等を強化し、農林水産物直売所の年間を通じた安定供給を図る。また、学校給食での食材供給における生産者と品目の拡大を図り産直率向上に努める。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		3,600,000 円				
	その他		円				
	一般財源		94,832 円				

営農コーディネーター2名を配置することにより、営農技術指導や消費者ニーズと生産・出荷のマッチング等を強化し、農林水産物直売所の年間を通じた安定供給を図る。また、学校給食での食材供給における生産者と品目の拡大を図り産直率向上に努める。

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

農林水産物直売所の安定供給及び学校給食における地産地消の推進を図るため、営農コーディネーターを2名配置する。

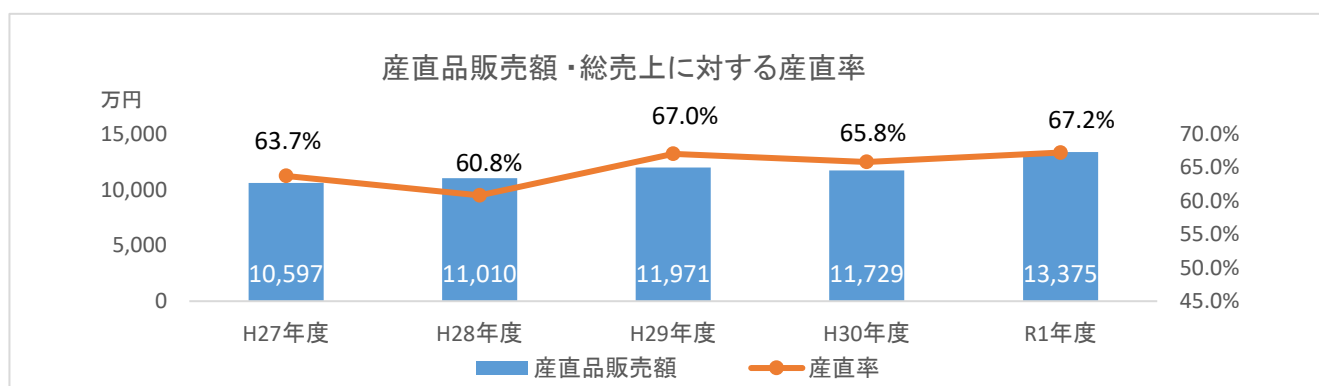
- 配置人数：2人（江津地区1人、桜江地区1人）
- 配置場所：JAしまね いわみ中央地区本部、島根おおち地区本部
- 経費負担：市 3,694,832円
いわみ中央地区本部 1,759,832円
島根おおち地区本部 1,775,000円

●営農コーディネーターの業務内容

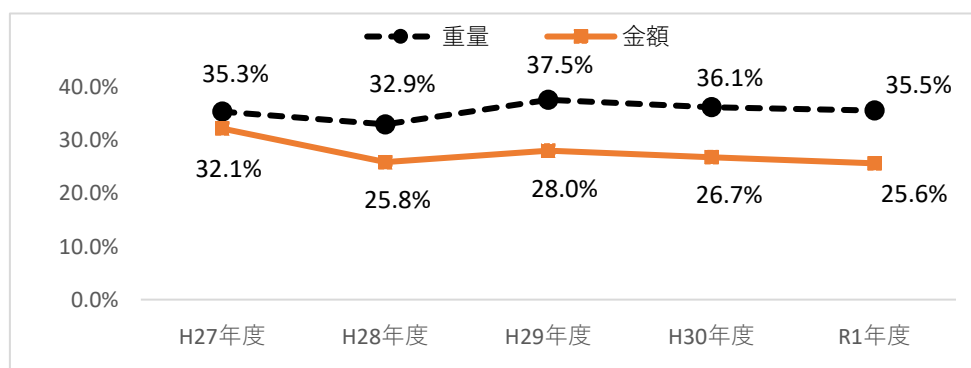
- ① 営農相談・技術指導・研修会の実施
- ② 収益のあがる農業経営への誘導
- ③ 直売所での消費者ニーズと生産・出荷のマッチング
- ④ 学校給食での供給と生産のマッチング
- ⑤ 直売所・学校給食の生産物の集荷
- ⑥ その他支援措置

○事業の実績及び効果

●「農林水産物直売所（三彦市）」の実績



●学校給食食材自給率の実績



【学校給食センターへ納品】

事業名	担い手育成対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
				項	01	農業費
				目	03	農業振興費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課 農政係				
事業費		25,609,388 円	事業の目的・目標	就農初期の不安定な段階への資金の交付等の支援、担い手への農地集積、地域単位での話合いの機会を設けることにより、新規就農者をはじめ多様な担い手を確保する。		
財源内訳	国庫支出金	0 円				
	県支出金	21,165,510 円				
	地方債	0 円				
	その他	3,460,995 円				
	一般財源	982,883 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した 経費(県+市)	負担区分			
				県、公社	市	自己負担	
[担い手育成対策事業]							
1. 江津市新規就農者支援対策事業							
	専業就農者	農業次世代人材投資資金	9,375,000	9,375,000	9,375,000	0	0
	半農半X実践者	半農半X支援事業	1,260,000	1,260,000	630,000	630,000	0
2. 人・農地問題解決加速化支援事業							
	江津市	推進活動	650,197	650,197	607,310	42,887	0
3. 農地中間管理事業							
	江津市	推進活動	3,770,991	3,770,991	3,455,145	315,846	0
4. 農地集積・集約化対策事業							
	江津市	推進活動	2,553,200	2,553,200	2,553,200	0	0
5. 県単農地集積促進事業							
	江津市	推進活動	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	0
合 計			25,609,388	25,609,388	24,620,655	988,733	0

〔担い手育成対策事業（ソフト）〕

1. 江津市新規就農者支援対策事業

●農業次世代人材投資資金〈事業主体：専業就農者〉

〔内容〕

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、資金を交付し経営の安定を図る。

①専業就農者(浅利町、夫婦共同経営) 2,250,000円
(就農地：波積町、経営作目：コケ)

②専業就農者(波子町、夫婦共同経営) 1,125,000円
(就農地：敬川町、経営作目：コケ)

③専業就農者(桜江町) 1,500,000円
(就農地：桜江町、経営作目：露地野菜)

④専業就農者(浅利町) 1,500,000円
(就農地：後地町、経営作目：施設野菜)

⑤専業就農者(川平町) 1,500,000円
(就農地：後地町、経営作目：施設野菜)

⑥専業就農者(二宮町) 1,500,000円
(就農地：跡市町、経営作目：めん羊)

計 9,375,000円

●半農半X支援事業

〔内容〕

・半農半X実践者(波子町)

(就農地：有福温泉町、経営作目：コケ) 計 1,260,000円



・桜江で露地野菜の生産に取り組む専業就農者(児童と交流会に講師として参加)



・半農半X実践者による有福温泉町でのコケ栽培の取組

○事業の効果

新規就農者の営農継続及び定着 10名

計 10,635,000円

2. 人・農地問題解決加速化支援事業

●推進活動〈事業主体：江津市〉

〔内容〕

地域単位での地域農業の話し合いの場づくりや人・農地プランの更新等を実施する。

①人・農地プランに係るアンケートの作成及びアンケート集計

607,310円

②人農地プラン検討会の開催

13,140円

③人・農地プラン説明会等の開催

29,747円

計 650,197円

○事業の効果

地域農業の話し合いの場づくり及び合意形成

4地区



・都治地区での話し合いの様子

3. 農地中間管理事業

●推進活動〈事業主体：江津市〉

〔内容〕

分散錯綜した農地の集積・集約化を図り、地域の担い手の経営基盤の強化を図る。

(※本事業は農地中間管理機構に指定されている公益社団法人しまね農業振興公社からの委託事業として実施)

・人件費（嘱託職員報酬、時間外手当）

2,328,419円

・その他事務費

1,442,572円

計 3,770,991円

○事業の効果

農地所有者から農地中間管理機構への貸付実績 17.4ha

4. 農地集積・集約化対策事業

●農地集積・集約化対策事業〈事業主体：地域、認定農業者〉

〔内容〕

農地中間管理機構にまとめた農地を貸し付ける地域及び農地中間管理機構から農地をまとめて借り入れる認定農業者に補助金を交付することにより、担い手への農地集積と集約化を推進する。

・地域集積協力金（地域：1件、貸付面積：547a）

・担い手集積支援金（認定農業者：2経営体、借り入れた面積：839a）

計 2,553,200円

○事業の効果

担い手に対し839aの農地が集約・集約化されたことにより、農業経営の効率化に寄与

5. 県単農地集積促進事業

●県単農地集積促進事業〈事業主体：江津市土地改良区〉

〔内容〕

担い手への農地集積により、圃場整備実施地区の安定的な営農を実現するとともに、農家（農地所有者）等の圃場整備事業に係る経費の負担軽減を図る。

農地集積促進事業補助金（担い手への集積率：67%により、交付率は上限の5%）

計 8,000,000円

○事業の効果

担い手に対し744aの農地が集積・集約化（当該圃場整備面積の約67%に相当）されたことにより、担い手の農業経営の効率化に寄与

事業名		中山間地域等直接支払事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕	農林水産課		農政係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			13,951,571 円		事業の目的・目標	中山間地域の農地を適切に管理し、耕作放棄地の発生防止や多面的機能（洪水防止や水源の涵養、景観保全）の確保を図り、中山間地域の農業生産活動の継続を図るために交付金を交付する。また、地域農業の将来像を見据えて集落戦略を策定するとともに、高齢化や担い手不足等によって営農活動困難が予想される集落については近隣集落との広域連携対策を進める。	
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		10,172,658 円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		3,778,913 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

● 急傾斜地 「田」 傾斜1/20 21千円/10a 「畑」 傾斜15° 11.5千円/10a

● 緩傾斜地 「田」 傾斜1/100 8千円/10a 「畑」 傾斜 8° 3.5千円/10a
(※基礎活動への取組の場合は、上記単価の8割)

○事業の実績

第3期対策の取組を継続し、第4期対策（H27年度～R1年度）の取組5年目（最終年度）

● 協定数 27協定 （集落協定 26 ・ 個別協定 1）

● 協定農用地 137ha （田 110ha ・ 畑 27ha）

● 事業費内訳 13,951,571円 （交付金13,260,903円＋推進費(事務費)690,668円）

○事業の効果

上記の協定農用地が荒廃することなく適切に管理され、農地の持つ多面的機能を発揮している。
集落の農地は集落で守るという各集落協定参加者の意識も定着し、各集落で積極的な活動が行われた。
(写真は代表的な取り組み)



「共同作業による排水路の除草」（田津地区）



「共同作業による水路管理」（恵良集落）



「共同作業による農地維持管理」（波積本郷）



「共同取組による病害虫防除」（波積本郷）

事業名		多面的機能支払事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕	農林水産課		農政係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			22, 827, 625 円	事業の目的・目標	農村地域の高齢化や過疎化の進行に伴い、国土の保全や水源のかん養、美しい景観を作るなどの農業や農村の有する多面的機能の維持・発揮に支障が生じているため、機能の適切な維持・管理やさらなる発揮を目的に農地・水保全管理制度を継承して実施する日本型直接支払制度(多面的機能支払制度)によって農業・農村の支援を行うもの。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		17, 120, 739 円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		5, 706, 886 円				

施策の内容、実績、及び効果

○多面的機能支払制度の概要

●農地維持支払交付金

農地や農道水路などの草刈りや泥上げ、簡易な補修などの基礎的な保全活動と生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への支援

・対象農用地面積に「田 3, 000円／10a・畑 2, 000円／10a」を乗じて得た金額を交付する。

●資源向上支払交付金

・「地域資源の質的向上を図る共同活動」への支援

対象農用地面積に多面的機能増進活動に取り組んだ場合は「田 1, 800円／10a・畑 1, 080円／10a」

取り組まない場合は「田 1, 500円／10a・畑 900円／10a」を乗じて得た金額を交付する。

・「施設の長寿命化のための活動」への支援

対象農用地面積に「田4, 400円／10a・畑 2, 000円／10a」を乗じて得た金額を交付する。

○事業の実績

●総事業費 22, 827, 625円

多面的機能支払交付金22, 271, 652円（内訳：県支出金16, 703, 739円＋市費5, 567, 913円）

多面的機能支払推進費（事務費）555, 973円（県支出金417, 000円+市費138, 973円）

取り組み区分	活動組織数	対象農用地		
			田	畑
農地維持支払	13組織	343ha	309ha	34ha
資源向上支払	13組織	343ha	309ha	34ha
地域資源の質的向上を図る共同活動	11組織	302ha	268ha	34ha
長寿命化	6組織	153ha	144ha	9ha

○事業の効果

各活動組織の農用地や農地水路等の保全管理が図れた。また生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への取り組みが地域に浸透している。



農地維持活動



長寿命化活動

事業名		農林水産振興総合事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	農業振興係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			12,380,656 円	事業の目的・目標	1、〔新農林水産振興がんばる地域応援総合事業〕 担い手の育成確保など、本市における農業振興の課題に取り組むため、県事業を導入して必要な支援を行う。 2、〔6次産業推進事業〕 農林漁業者等の1次生産者と加工・流通流通業者、行政等の多様なネットワークによる新商品開発、市場調査、販路開拓等に取り組むための経費を支援する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		6,813,000 円				
	地方債		円				
	その他		4,292,000 円				
	一般財源		1,275,656 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績 (単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要する 経費(県+市)	負担区分		
				県	市	その他
〔農林水産振興総合事業〕						
1、新農林水産振興がんばる地域応援総合事業						
専業就農者	自営就農開始支援	5,352,600	2,674,000	1,783,000	891,000	2,678,600
	水田を活用した畜産担い手育成	200,000	200,000	200,000	0	0
2、6次産業推進事業						
市	江津市6次産業推進アドバイザー業務	2,131,776	2,131,776	0	2,131,776	0
江津市6次産業創造戦略会議	補助金(ソフト事業)	3,292,426	2,292,000	0	2,292,000	1,000,426
浅利観光(株)	補助金(ソフト・ハード)	5,412,107	2,860,000	2,860,000	0	2,552,107
日興建材(有)	補助金(ソフト・ハード)	3,480,193	1,970,000	1,970,000	0	1,510,193
3、苅プロジェクト推進コーディネーター募集事業		252,880	252,880	0	252,880	0
合 計		20,121,982	12,380,656	6,813,000	5,567,656	7,741,326

1、新農林水産振興がんばる地域応援総合事業

(1) 自営就農開始支援 (事業主体：専業就農者)

〔内容〕

■専業就農者等が農業経営を開始する際に必要な施設、機械等の整備を支援する

①家畜運搬車 1台 4,510,000円
 ②素牛 1頭 842,600円 計 5,352,600円

(2) 水田を活用した畜産担い手育成 (事業主体：専業就農者)

〔内容〕

■専業就農者等が集落営農組織等に放牧牛を継続的に貸し出すための繁殖雌牛の導入等を支援する
 放牧バンク登録 4頭 200,000円 計 200,000円



・家畜運搬車 1台



・素牛 1頭

○事業の効果

専業就農者等を対象に初期投資の軽減を図り、経営基盤の整備を図った。

2、6次産業推進事業

(1) 江津市6次産業推進アドバイザーの設置

計2,131,776円

〔内容〕

商品開発のための事業者連携のコーディネートや販路開拓への助言を受ける

- ・江津市6次産業創造戦略会議等の運営サポート 14回
- ・商品開発支援に係るヒアリング・アドバイス等 46件
- ・補助事業導入支援 3件

■江津市6次産業創造戦略会議へ補助金を交付し、6次産業化の取組みを支援する

①地域資源を活用した新商品開発の支援（15件、以下は主な新商品）

・プレミアムごぼう味噌だれ



・「道の駅」サンピコごうつで販売



・もち麦入り大麦若葉のアイス

・「道の駅」サンピコごうつで販売

②販路開拓・各種プロモーション活動支援（8件、以下は主な取り組み）



〔広島T-SITEでの江津フェア〕



〔マリーナホップでのミニマルシェ〕

③その他6次産業化推進に係る支援



〔ごうつ特産品グランプリの実施支援〕



〔市内飲食店向け調理講習会〕

■地域商社事業に係る活動支援（事業実施主体：浅利観光(株)）



〔有機野菜等を保管する冷凍・冷蔵庫の整備〕



〔高速バスを利用した貨客混載事業のテスト〕

■市内の苔の生産振興に係る活動支援（事業実施主体：日興建材(有)）



〔苔の保管・管理センターの整備〕



〔国際ガーデンEXPOへの出展〕

○事業の効果

- ・雇用者の増（2名）
- ・新たな販路の開拓（9件）
- ・地域資源を活用した新たな商品開発（15件）
- ・販路開拓・プロモーション活動の実施による本市の特産品PRと認知度向上
- ・広島に向けた物流網の開拓
- ・一次生産物の生産拡大

事業名		農林水産物直売所支援事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	農業振興係		項	01	農業費
					目	03	農業振興費
事業費			9,338,001 円	事業の目的・目標	直売所を拠点とした生産振興と地産地消、情報発信の取組みを進めるために、直売所の安定経営と維持管理に必要な経費を負担する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		1,199,063 円				
	一般財源		8,138,938 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

(単位：円)

区 分	金額	内 容
指定管理者に委託する施設の維持管理に関する経費	4,460,000	・指定管理委託料(トイレ清掃・データ通信・警備保障等) 4,460,000
その他	4,878,001	・浄化槽管理委託料(国84%：市16%) 1,416,455 ・イベント・販促費、消耗品、修繕費、研修費 1,283,168 ・管理費 2,178,378
計	9,338,001	

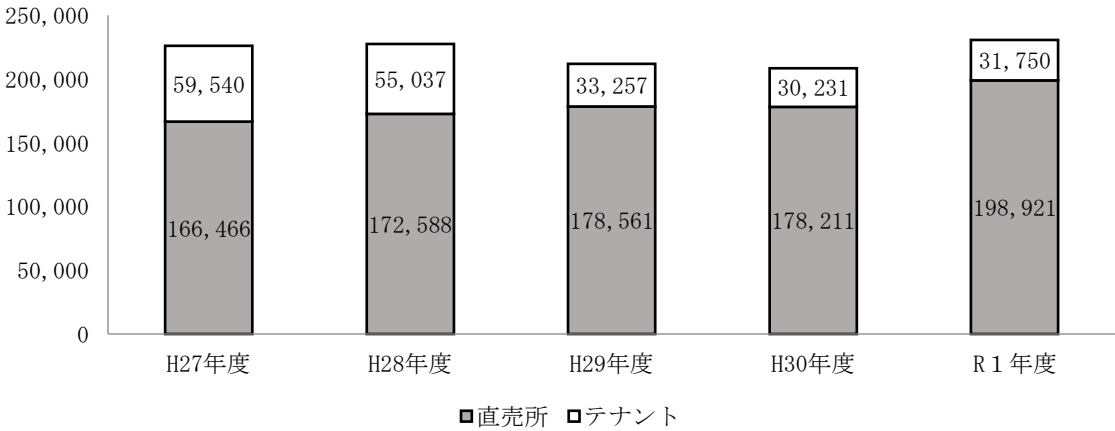
○事業の効果

「道の駅」開設後10年が経過し、「道の駅」が持つ3つの機能(休憩機能・情報発信機能・地域の連携機能)を発揮するとともに、併設する舞乃市等と連携を図り、エリア全体の集客力を高める取組みを実施した結果、直売所販売額は前年度と比較し増加した。

各種イベントの開催や特産品グランプリなど特色ある加工品の開発に注力するとともに、県内外でもPR活動に取り組み、売上、集客数の増加に繋がった。また、地産地消や食育の推進として、生産者と児童生徒の交流会を実施するなど生産者の農業への意欲向上、地場製品の消費拡大にも貢献している。

【農林水産物直売所の実績】

(単位：千円)



	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
直売所販売額	142,818	152,456	166,466	172,588	178,561	178,211	198,921
(内) 産直販売額	87,368	92,768	96,752	92,172	89,410	86,118	95,381
テナント販売額	51,827	57,315	59,540	55,037	33,257	30,231	31,750
合 計	194,645	209,771	226,006	227,625	211,818	208,442	230,671

事業名		林業振興費		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	林業水産係		項	02	林業費
					目	02	林業振興費
事業費			725,681 円	事業の目的・目標	市内林業の振興のため、緑の募金の推進や林業の担い手である森林組合に対し、社会保険や退職金制度への加入促進のため、補助金を交付する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		600,000 円				
	その他		50,000 円				
	一般財源		75,681 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

【緑の募金推進事業】

緑の募金の推進事務費（25,681円）

【森林組合作業員雇用安定化対策費補助金】

林業の担い手である森林組合作業員の社会保障制度への加入促進を図るため、社会保険料、退職金掛け金の事業者負担金及びその他雇用安定化に必要な経費に対し補助金を交付。

交付対象者	補助金額(円)	加入者数(人)			その他
		健康保険	厚生年金	退職金	
江津市森林組合	300,000	6	6	6	—
邑智郡森林組合	400,000	5	5	5	作業員休憩施設使用料補助
計	700,000	11	11	11	

○事業の効果

【緑の募金推進事業】

令和元年度においては、島根県緑化推進委員会へ1,213,740円の募金が集まった。
（島根県内で集まった募金は、「緑の少年団」活動や苗木の配布などに使用された）

【森林組合作業員雇用安定化対策費補助金】

森林組合作業員の社会保障制度対象者の全員が制度に加入した。

事業名		公社造林事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	林業水産係		項	02	林業費
					目	02	林業振興費
事業費			5, 584, 237 円	事業の目的・目標	公益社団法人島根県林業公社の分収契約による管理者として事業受託し、造林及び保育に関する事業を実施する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		1, 828, 860 円				
	一般財源		3, 755, 377 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施行内容	箇所数	施行面積 (ha)	施行委託料 (円)
保育間伐	1	10. 29	1, 793, 000

旅費 (円)

普通旅費	9, 780
------	--------

需用費 (円)

消耗品費	2, 430
------	--------

需用費 (円)

燃料費	110, 682
-----	----------

人件費 (円)

人件費	3, 668, 345
-----	-------------

○事業の効果

・ 保育施策を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。

【保育間伐】



事業名		地域林業循環創造事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	林業水産係		項	02	林業費
					目	02	林業振興費
事業費		10,235,524 円		事業の目的・目標	林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させるため、地域林業が抱える諸課題に対応し、伐って、使って、植えて、育てる循環型林業の創造により、林業事業体の雇用の創出や地域の森林の適切な管理を推進する。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	21,144 円					
	一般財源	10,214,380 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

【森林経営管理制度の運用】

4,996,362 円

新たな森林経営管理制度を活用して、適切な管理が行われていない人工林のうち、将来的に経営林として期待できる森林を集約するため、地域林政アドバイザーを設置し、森林の経営管理に適した候補地の選定を行った。

【森林作業路網の整備】

1,127,520 円

被災や経年劣化等により傷んだ森林作業路網の修繕を実施した。

【森林情報の高度化・共有化】

2,332,000 円

森林情報の高度化を推進するため林地台帳の整備を行った。

【間伐材買取り支援補助金の交付】

1,185,000 円

チップ生産事業体に3,000円/トンの補助金を交付し、森林の間伐及び間伐材の搬出を促進した。

【自伐林家の育成及び林業担い手確保】

594,642 円

林業事業体の魅力を伝えるためのPR動画を作成した。
自伐林業者を対象としたチェーンソー研修会を実施した。

○事業の効果

・新たな森林管理制度の推進に向けて、市内の林業事業体と協働して取り組みを進め、候補地の選定を行った。

・チェーンソー研修会等を開催し、14人が参加し、チェーンソー技術の習得を深めた。

・間伐材買取り支援補助金制度の出荷登録者が1人（個人）増加し、47人（団体）となった。また、間伐材の出荷量は395.26 tとなった。

【チェーンソー研修会の様子】



事業名		森林病虫害等防除事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 [R2部署]		農林水産課	林業水産係		項	02	林業費
					目	02	林業振興費
事業費			8,361,100 円	事業の目的・目標	森林病虫害等を早期に、且つ、徹底的に駆除し、及びそのまん延を防止し、もって森林の保全を図ることを目的とする。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	5,785,500 円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	2,575,600 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

森林病虫害におかされた松の伐倒駆除を行う。また、森林病虫害による枯死木の林内処理を行う。

費目	防除方法	事業量	事業費（円）
委託料	衛生伐・不用木等の除去・処理	くん蒸303m³、不用木20m³	8,273,100
手数料	枯松支障木伐倒整理手数料（市単）		88,000
合 計			8,361,100

○事業の効果

森林病虫害を駆除することにより、線虫の増殖を防ぐことができた。



事業名		市行分収造林事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	林業水産係		項	02	林業費
					目	03	財産造成費
事業費			3,870,200 円	事業の目的・目標	木材としての価値を高め、市有財産を増やすとともに搬出間伐等の木材生産を行い、分収契約者に収益を還元する。 森林の持つ公益的機能をより発揮させる。 林業の活性化を図り、林業雇用の場を維持拡大させる。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		2,849,880 円				
	地方債		円				
	その他		439,120 円				
	一般財源		581,200 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積	施業委託料（円）
搬出間伐	1	4.95ha	1,970,100
保育間伐	2	3.98ha	748,000
造林地調査	3	4,562.7m	575,300
合計			3,293,400

役務費 (円)

木材運搬手数料	570,900
---------	---------

需用費 (円)

消耗品費	5,900
------	-------

○事業の効果

- ・保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。
- ・搬出間伐により173㎡の木材を生産し、1,664,092円の収益を上げた。

【搬出間伐竣工】



【保育間伐】



事業名		水産振興対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕		農林水産課	林業水産係		項	03	水産業費
					目	02	水産業振興費
事業費			1, 212, 330 円	事業の目的・目標	資源管理型漁業を推進するため、ヒラメの中間育成やアワビ等の放流を行い、漁業資源の維持・増大を図る。 また、美郷町、邑南町と共同してヨシ帯を保全し内水面漁業の魚場保全を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		1, 000, 000 円				
	その他		円				
	一般財源		212, 330 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

1. ヒラメの放流（40,000尾）【事業費：263,030円】

石見西部地域水産振興部会に負担金を拠出し、ヒラメの稚魚の購入、中間育成を行い、約12cm程度まで成長させた後放流を行った。

栽培漁業の普及を目的として、川波小学校5年生児童7人と学習会及びPR放流を実施した。

2. アワビ稚貝購入（7,900個）【事業費：825,550円】

3. 江の川ヨシ帯保全【事業費：123,750円】

江川流域保全協議会活動組織が行う江の川内水面漁業の漁場保全活動を支援。

○事業の効果

1. 江津市で約40,000尾のヒラメを放流し、「採る漁業からつくり育てる漁業」である栽培漁業の推進に寄与した。

2. 減少傾向にある水産資源の回復を支援するために、アワビの稚貝を購入し、JFしまね浜田支所江津出張所へ支給した。

種苗の生産、育成、放流等の栽培漁業推進のため、水産資源の回復を支援し、水産物の安定的な供給を図った。

3. 江の川水系の漁場環境の維持回復を目的としてヨシや競合植物の刈り払いを行った。

【ヒラメPR放流】



【アワビ稚貝放流】



事業名	水産振興対策事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
担当部署 〔R2部署〕	農林水産課	林業水産係		項	03	水産業費
				目	02	水産業振興費
事業費		23,000,000 円	事業の目的・目標	アユの漁獲量の増大や漁業資源の保全を図り、地域経済の振興に資することを目的として、県内河川へのアユ種苗を供給する生産施設の整備事業を実施する江川漁業協同組合に対し、アユ種苗生産施設整備事業費を補助する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	23,000,000 円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

1. アユ種苗生産施設の整備

- (1) 事業主体 江川漁業協同組合
- (2) 建設地 江津市敬川町2917-1 県農業試験場跡地
- (3) 施設概要 ①取水施設整備 ②飼育棟 ③飼育水槽
④管理棟 ⑤機械室棟 ⑥飼料棟 ⑦ろ過施設
- (4) 事業期間 平成30～令和2年度【事業進捗率：53%】
- (5) 生産規模 (現行) 約300万尾 ⇒ (整備後) 約400万尾

平成30年度事業収支

①収入 (円)

資金区分	内容	決算額
自己資金	自己資金	43,199,000
補助金及び負担金	県補助金	288,384,000
	他市町村補助金等	33,497,000
	江津市補助金	23,000,000
合計		388,080,000

②支出 (円)

経費区分	内容	決算額
種苗生産施設整備費	施設整備 (H30年度分)	388,080,000
合計		388,080,000

○事業の効果

アユ種苗生産施設については、令和2年8月末完成予定。

【施設整備状況】

